

1 ハリーファ インターナショナル スタジアム

/ KHALIFA INTERNATIONAL STADIUM



ハリーファ インターナショナル スタジアムは、カタールで開催されるサッカーワールドカップの会場の中で唯一の新設ではないスタジアムです。カタールという国を象徴するようなこの競技場は、1976 年頃に建設されました。これはカタールの基準では古代の建物と言っても過言ではありません。大規模な改修を経て 2017 年に再オープンしたこのサッカーグラウンドは、収容人数が 40,000 人となり、準々決勝までの試合が開催される予定です。選手と観客の双方にとって理想的な温度を維持する高度な冷房技術に加えて、象徴的なダブルアーチの外部構造にもこのスタジアムの近代性が表れています。

ハリーファ インターナショナル スタジアムは、ドーハのアスパイアゾーンの中心に位置しています。ここは技術の発展と革新を象徴するエリアで、2022 年のワールドカップ期間を通じて観客の拠点になる予定です。

所在地 : Al Waab St, Doha, Qatar

電話番号 : +974 6685 4611

2 アル ベイト スタジアム / AL BAYT STADIUM



アル ベイト スタジアムはアル ホールの街にあり、2022 年のワールドカップでは準決勝の会場になる予定です。この競技場には、何世紀にもわたってアラブ世界で生活してきた遊牧民、ベドウィン族が使用するテントを思わせる印象的なデザインが採用されています。

60,000 人収容のスタジアムの周囲にはさらに広い複合施設が建設され、ショッピングモール、病院などのさまざまな設備ができる予定です。ドーハから 60 km の距離にあるこのスタジアムへの最適な交通手段はタクシーとバスであり、観客にとっては最もアクセスが難しいスタジアムの 1 つとなります。

所在地 : Al-Khor, Qatar

3 アル ジャノブ スタジアム / AL JANOUB STADIUM

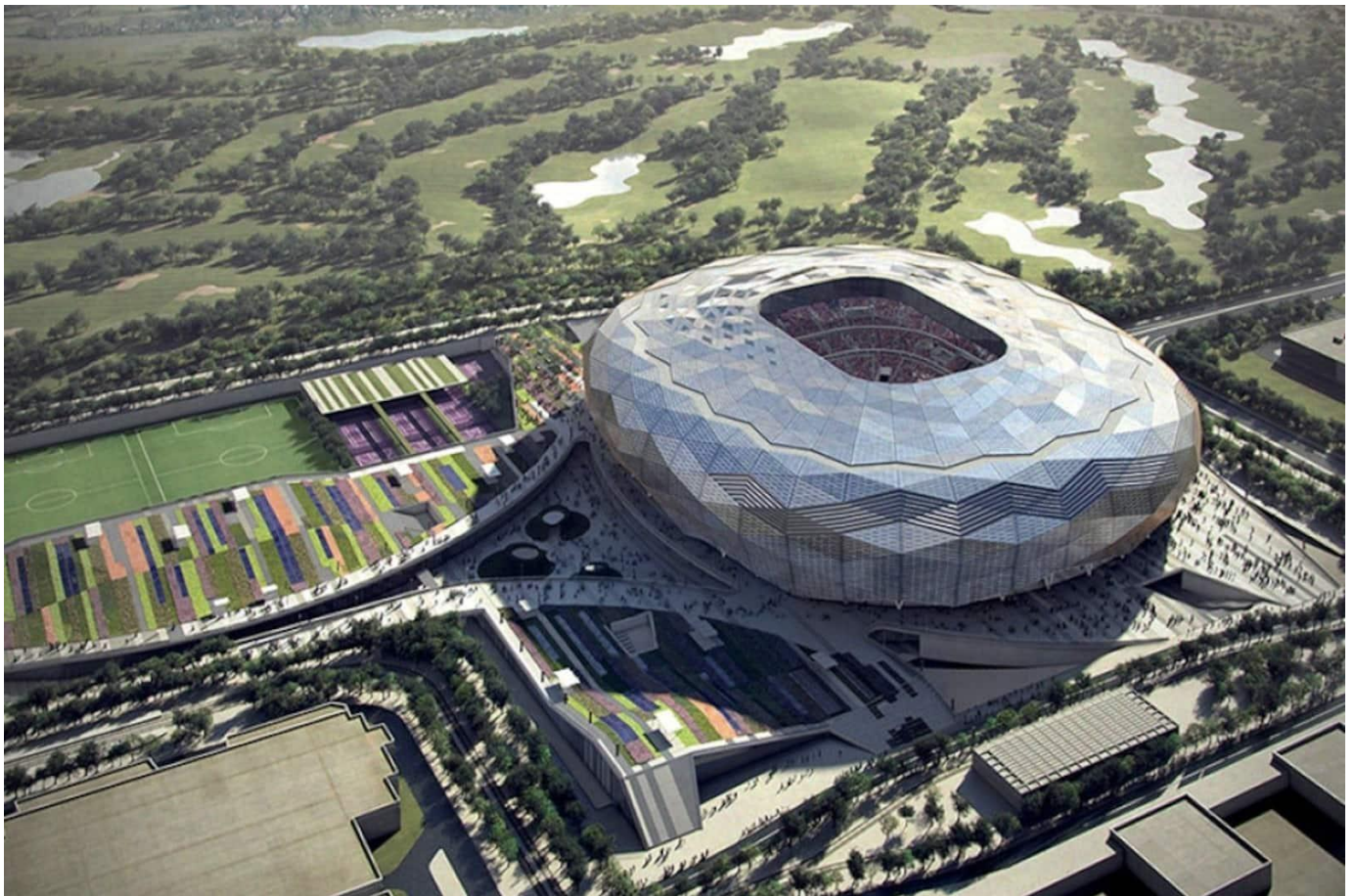


アル ジャノブ スタジアムは、収容人数約 40,000 人の非常に印象的なデザインの競技場です。世界的に有名な建築家である故ダミーザハ ハディドによって、同氏の特徴とも言える曲線的なスタイルで設計されています。このスタイリッシュなカタールのスタジアムは、アラビア半島で長い間操業していた真珠採取船の船体をイメージしています。このことを反映するように、競技場の建設には木材を含む伝統的な資材が使用されています。

アル ジャノブ スタジアムはアル ワクラ市にあります。ドーハからわずか 20 km の場所があり、観客はこのために建設されたメトロラインを利用してスタジアムがあるアル ワクラにアクセスできます。

所在地 : Al-Wakrah, Qatar

4エデュケーション シティ スタジアム/EDUCATION CITY STADIUM



エデュケーション シティ スタジアムは、2022 年のカタールワールドカップで準々決勝までの試合が開催される、40,000 人収容の競技場です。カタールを代表する大学のキャンパス内にあることから、その名が付けられました。まだ完成していませんが、グラウンドにはダイヤモンドを表すギザギザの形状がデザインされ、日中はまさにダイヤモンドのようにきらめき、夜には柔らかな光を放ちます。このスタジアムは、トーナメント終了後には収容人数が半分に削減され、20,000 席以上の座席が発展途上国でのスタジアム建設のために寄付される予定です。

エデュケーション シティ スタジアムは、ドーハの繁華街からわずか 7 km の場所にあり、観客は陸路やメトロで簡単にアクセスできます。このエリアには緑地、ゴルフコース、さらには最新のショッピングモールなど、多くの施設があります。

所在地 : Doha, Qatar

地図

5 アル ライヤーン スタジアム / AL RAYYAN STADIUM



旧アフメド・ビン・アリ スタジアムの敷地内にあるアル・ライヤーン スタジアムの収容人数は40,000人を超え、カタールワールドカップの準々決勝までの試合を開催することが可能です。

カタールで最も伝統的で歴史的な街の1つであるアル・ライヤーンは砂漠の端に位置し、訪れればその深い文化的ルーツが垣間見えます。ドーハからわずか数キロの場所にあり、ワールドカップのために建設されたメトロラインで観客はスタジアムにアクセスできます。

所在地 : Al Rayyan, Qatar

6 アル サマーマ スタジアム / AL THUMAMA STADIUM



現在建設中のアル サマーマ スタジアムは、ドーハ中心部からわずか 12 km に位置する 40,000 人収容のスタジアムです。この競技場の興味深いデザインは、アラブの男性が着用する伝統的な織物の帽子、ガフィヤをイメージしています。

2022 年のワールドカップで使用される多くのスタジアムと同様に、アル サマーマ スタジアムはトーナメント終了後に収容人数が半分に削減され、20,000 席を超える座席が発展途上国でのサッカーの推進とスタジアム建設のために寄付されます。ドーハからのアクセスには、このために建設されたメトロラインを使用できます。

所在地 : Doha, Qatar

地図

ラス アブ アブード スタジアム / RAS ABU ABOUD STADIUM



40,000 人収容のラス アブ アブード スタジアムは、わずか数キロ先のドーハを見渡す湾岸部に位置する、持続可能性を非常にうまく実現したスタジアムです。輸送用コンテナやその他のリサイクル資材で建設されたこのスタジアムは、2022 年のワールドカップ後に解体され、部材は国内の他の建築プロジェクトに使用されます。

この競技場は美しい海辺にあるため、観客は新鮮な空気を吸い込むことができます。湾の対岸にあるドーハの繁華街からメトロに乗れば、すぐにラス アブ アブードに到着します。

所在地 : Doha, Qatar

電話番号 : +974 7447 0287

地図

8 ルサイル アイコニック スタジアム / LUSAIL ICONIC STADIUM



ルサイル アイコニック スタジアムでは、2022 年ワールドカップの開幕戦と決勝戦の両方が開催される予定です。収容人数 86,000 人を超える現在建設中のこの競技場は、英国の設計事務所、フォスター アンド パートナーズが設計を担当しています。古代アラブの工芸品であるボウル編みを模して設計された構造をもつこのスタジアムは、トーナメントのオープニングとフィナーレを飾る素晴らしい会場となることでしょう。

この競技場はドーハの北部に位置する計画都市、ルサイル シティにあります。驚くべきことに、ルサイル シティは都市全体がワールドカップのために特別に建設されています。ワールドカップが開催される頃には、ルサイルにはマリーナ、アイランドリゾート、高級ショッピング施設、レジャー施設など、さまざまな施設が完成します。ドーハ中心部から北にわずか 15 km の位置にあるルサイル アイコニック スタジアムへは、ドーハから直通のメトロが運行する予定で、簡単にアクセスできるようになります。

所在地 : Lusail, Qatar